

プラチナ
コンサート・シリーズ
Platinum Concert Series
Vol. 21

〈オール・シューマン・プログラム〉
～“音と詩の旅”への誘い～

ケルナーの詩による
12の歌曲 Op.35

詩人の恋 Op.48

やすし
平野 和



ピアノ:川島 基
Motoi Kawashima, Piano

バス・バリトン リサイタル YASUSHI HIRANO
BASS-BARITONE RECITAL

2025.12/25(木) 19:00開演 (開場 18:30) 睡 HAKUJU HALL

7:00 p.m., Thursday, December 25, 2025 at Hakuju Hall

全席指定 ¥5,000 (税込)

〈お問合せ・お申込〉

ジャパン・アーツぴあ 0570-00-1212 www.japanarts.co.jp

チケットぴあ t.pia.jp [Pコード:302-807]

主催:ジャパン・アーツ / Hakuju Hall / 株式会社 白寿生科学研究所

2025.7/26(土)
前売開始

ジャパン・アーツぴあ
オンラインチケット

7/19(土)

プラチナ・コンサート Vol.21に寄せて

コロナ禍であった2021年の7月、私は初めてHakuju Hallの舞台に立ち、シューベルトの連作歌曲集「冬の旅」を演奏致しました。同ホールの素晴らしい音響、そしてどこか幻想的なホールの空間に魅了され、この場所で更なる「音と詩の旅」を続けてみたいと願いました。今回、その念願が叶って「リーダー・アーベント〜歌曲の夕べ」を再び開催させて頂けることは、大きな幸せです。

新たなる旅の伴(友)は、ドイツが産んだロマン派の巨匠、ロベルト・シューマンです。私の心は昔も今もずっと、彼の抒情的な音世界に囚われています。今回は、シューマンの数ある歌曲の中でも最も有名な連作歌曲集「詩人の恋」、そしてバスの歌手によって歌われることが非常に珍しい「ケルナーの詩による12の歌曲」を取り上げます。どちらもシューマンがクララとの恋に燃え、幸せの絶頂にいた1840年、いわゆる「歌の年」に作曲された名作です。

シューマンの歌曲の世界では、声や言葉だけでは表現することが出来ない心の揺れ動き、自然の情景や移ろいが、ピアノによって雄弁に語られます。長年ドイツで活躍し、ドイツ・ロマン派の音楽を知り尽くした尊敬するマイスター、川島基さんを共演者としてお迎え出来ることは、私にとってこの上ない喜びです。彼がピアノを通してどんな情景を語り、心の内面の葛藤を描いてくれるのか、今から期待に胸が膨らみます。

12月25日のクリスマスに、真冬の都会の森で生み出される歌は、どんな響きと色彩を帯びているのだろうか、思いを馳せてみる。そしてお願いだからその歌を聴き逃さないで欲しい、、、何故ならそれは、あなたに向かって歌われる歌だから。

平野 和 (バス・バリトン) Yasushi Hirano, Bass-Baritone

今、活躍が最も注目されるバス・バリトンのひとり。日本大学芸術学部、ウィーン国立音楽大学修士課程を首席で修了。末芳枝、R. ハンスマン、R. ホルの各氏に師事。2023年デビュー15周年。グラーツ歌劇場、ウィーン・フォルクスオーパーの専属歌手として約500公演に出演するなど精力的な活動を経て、オペラやオーケストラのソリストとしてウィーンを拠点に活躍している。欧州ではウィーン楽友協会、ベルリンフィルハーモニーなどで佐渡裕、N. アーノンクール、V. ユロフスキなど数々の著名指揮者との共演多数。またブレゲンツ音楽祭の湖上オペラ「トゥーランドット」「カルメン」に連続出演を果たしている。日本では新国立劇場「ドン・ジョヴァンニ」、兵庫県立芸術文化センター「ラ・ボエーム」、びわ湖ホール「ニュルンベルクのマイスタージンガー」、Bunkamuraオペラ「魔笛」など多数出演。2025年は鈴木優人指揮、バッハ・コレギウム・ジャパンとの「ドン・ジョヴァンニ」(レボレッロ役)やEXPO'25 大阪・関西万博のオープニングイベントにて佐渡裕指揮「1万人の第九」のソリストとして出演し、高い評価を得る。25/26シーズンはフォルクスオーパー「魔笛」(新制作)、京都市交響楽団とのモーツァルト「レクイエム」、尾高忠明指揮・大阪フィルとのベートーヴェン「第九」など、注目の公演が目白押しである。CDは2023年にシューベルトの連作歌曲集「冬の旅」を日本アコースティックレコーズからリリース。X @YasushiHirano



川島 基 (ピアノ) Motoi Kawashima, Piano

東京音楽大学ピアノ演奏家コースを首席で卒業し、同大学大学院を首席で修了。在学中、日本音楽コンクール第3位入賞。ベルリン芸術大学にて国家演奏家資格を取得。シューベルト国際ピアノコンクール(ドイツ・ドルトムント)優勝、スクリャーピン国際ピアノコンクール優勝、マルサラ市国際ピアノコンクール最高位など数多くのコンクールで優勝・入賞を果たす。またダラムシュタット、ベルン、ハノーファーの「ショパン協会」主催リサイタル、ミュンヘン・ガスタイク主催「Winners&Masters」シリーズでのリサイタルなどヨーロッパ各地でのリサイタルやオーケストラとのコンサート、国際音楽祭に出演し、西ドイツ新聞(WAZ)にて「黄金の手を持つピアニスト」と評される。日本では「ラ・フォル・ジュルネ音楽祭「熱狂の日」」、「東京・春・音楽祭」、トッパンホール「ピアニスト」シリーズなどに出演。現在、東京音楽大学教授。

【車椅子でご来場の方のお席について】
車椅子席の方は、本人と付き添いの方1名までが割引となります。必ず事前にご予約ください。
(ジャパン・アーツ・アクセスセンターのみで受付)

【次のことをあらかじめご承知の上、チケットをお求めください】 ①やむを得ない事情により、曲目等が変更になる場合がございます。②お問い合わせいただきましたチケットの、キャンセル・変更等はできません。③いかなる場合もチケットの再発行はいたしません。紛失等には十分ご注意ください。④演奏中は入場できません。⑤未就学児の同伴はご遠慮下さい。なお、ご入場には1人1枚チケットが必要です。⑥全席指定席です。券面に記載された指定のお席でご鑑賞ください。⑦場内での写真撮影・録音・録画・携帯電話等の使用は、固くお断りいたします。⑧ネットオークションなどによるチケットの転売は、トラブルの原因になりますので、お断りいたします。⑨他のお客様の迷惑となる場合、主催者の判断でご退場いただく場合があります。